

【保健環境研究センターだより最終号】

～保環研は生まれ変わります！～

●当センターは昭和46年に当時、奈良保健所にあった奈良県衛生研究所が、現在の奈良市大森町に移転し、平成14年に奈良県保健環境研究センターと名称変更を経て、この地で40年以上にわたり奈良県の公衆衛生行政の一翼を担ってきました。また、奈良県の公設試験研究機関として、多くの関係学会での学会発表や論文投稿など、公衆衛生上の課題解決に向けて、積極的な研究活動も行ってきました。



現在の奈良県保健環境研究センター職員

●今般、当センターは施設の老朽化等により桜井市粟殿へ新築移転することになりました。水質、大気、食品、感染症等の各分野の行政検査、調査研究に加え、職員一同移設の準備に全力を挙げてきました。新庁舎も無事完成し、この4月からは、新たな組織、環境、メンバーで引き続き、検査業務、調査研究業務を新庁舎で行うこととなります。



現在の奈良県保健環境研究センター
左側：旧館、右側：新館
(奈良市大森町)

●全職員一同、早期に通常業務を開始できるよう全力を挙げておりますが、新年度当初は、引っ越しの後始末や、慣れない環境での業務となり、関係者の方々にはご迷惑をおかけすることになるかも知れませんが、今後も当センターの業務へのご理解の程よろしくお願い申し上げます。

(ウイルスチーム一同 記)